

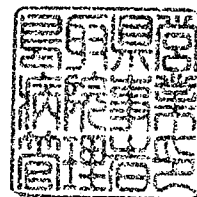
(様式例第11)



第202100106328号
令和3年7月20日

鳥取県知事 平井 伸治 様

住 所 鳥取市東町一丁目220
申請者 氏 名 鳥取県営病院事業管理者
広瀬 龍一



鳥取県立厚生病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和2年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒680-8570 鳥取市東町一丁目220
氏名	鳥取県

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

鳥取県立厚生病院

3 所在の場所

〒682-0804 倉吉市東昭和町150	電話(0858)22-8181
-------------------------	-----------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	4床	床	床	300床	304床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、超音波診断装置 ベッドサイドモニタ 他 病床数 10床
化学検査室	(主な設備) 生化学分析装置、血液ガス分析装置、グリコヘモグロビン分析装置、アンモニア測定装置、全自動血液凝固測定装置、全自動輸血検査装置 他
細菌検査室	(主な設備) 血液培養装置、生物顕微鏡、高圧蒸気滅菌器 他
病理検査室	(主な設備) 自動染色装置、自動封入装置、凍結切片作成装置、包埋ブロック作製装置、自動包埋装置 他
病理解剖室	(主な設備) 解剖台、臓器撮影装置 他
研究室	(主な設備) シャーカステン、プロジェクター 他
講義室	室数 1室 収容定員 108人
図書室	室数 1室 蔵書数 25,000冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 酸素ボンベ、ストレッチャー、モニター 他 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 8.81㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	95.3%	算定 期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	116.1%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		6,794人
	B：初診患者の数		7,131人
	C：逆紹介患者の数		8,280人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況
別紙のとおり

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	10床
専用病床	床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急外来	205.81㎡	(主な設備) 人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、ベッドサイドモニタ 他	可
手術センター	1,221.25㎡	(主な設備) 全身麻酔器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、超音波診断装置、電気メス、手術用顕微鏡、ポータブルレントゲン 他	可
集中治療室	382.35㎡	(主な設備) 人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、超音波診断装置 ベッドサイドモニタ 他	可
中央放射線室	1,444.34㎡	(主な設備) 磁気共鳴撮影装置、コンピュータ断層撮影装置、心臓血管撮影装置、デジタルX線テレビ装置 他	可
中央検査室	418.54㎡	(主な設備) 生化学分析装置、血液ガス分析装置、アンモニア測定装置、全自動血液凝固測定装置、全自動輸血検査装置、血液培養装置 他	可

4 備考

救急病院認定 (有効期限: 令和5年2月19日)

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した 救急患者の数	2, 4 1 5 人 (1, 0 8 8 人)
上記以外の救急患者の数	9, 5 1 5 人 (1, 1 7 4 人)
合計	1 1, 9 3 0 人 (2, 2 6 2 人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

(様式例第 14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

1 開放病床利用状況(令和2年4月1日~令和3年3月31日)

- ・患者数 3名
- ・23日間入院(消化器外科、消化器内科)
- ・2日間入院(放射線科)
- ・6日間入院(小児科)

・利用医療機関延べ数 3件

・共同利用病床利用率 0.85%(延べ31床/10床×365日)

2 医療機器の共同利用状況

- ・MRI 2件

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

- ・開放病床に係る病室(10床)
- ・医用画像診断装置(CT、MRI)等

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無 ☒ 有 ☐ 無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名: 地域連携センター
職種: 看護師

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙のとおり				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	10床
--------------	-----

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

別紙のとおり

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	89回
(2) (1) の合計研修者数	1,787人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有・無
 イ 研修委員会設置の有無 有・無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
	医師	脳神経外科		34年	教育責任者
	医師	外科		41年	
	医師	小児科		38年	
	医師	救急・集中治療室		36年	
	医師	消化器内科		25年	
	医師	循環器内科		34年	
	医師	小児科		18年	
	医師	消化器外科		31年	
	医師	疼痛緩和診療科		38年	
	医師	不整脈内科		29年	
	看護師	看護局		23年	緩和ケア認定看護師
	看護師	看護局		30年	皮膚排泄認定看護師
	看護師	看護局		23年	がん化学療法看護認定看護師
	看護師	感染防止		18年	感染管理認定看護師

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
大会議室	161.66㎡	(主な設備) プロジェクター、スクリーン、パソコン、マイク、スピーカー、ホワイトボード、机、椅子、顕微鏡
第1会議室	29.21㎡	(主な設備) プロジェクター用スクリーン、机、椅子、電子カルテ
第2会議室	23.34㎡	(主な設備) 机、椅子、電子カルテ
第3会議室	36.21㎡	(主な設備) プロジェクター用スクリーン、机、椅子、電子カルテ
看護研修室	42.02㎡	(主な設備) 机、椅子、テレビ会議システム、電子カルテ 他
研修医指導室	30.13㎡	(主な設備) 机、椅子、プロジェクター、スクリーン、電子カルテ 他
図書室	138.87㎡	(主な設備) 机、椅子、電子カルテ、書架 他

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	事務局長
管理担当者氏名	事務局副局長

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		看護局 医療情報管理室	管理日誌（看護部・病棟・外来等） 総合医療情報システム（電子カルテ）にて患者単位に分類保管
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域連携センター	リスト作成し台帳管理
	救急医療の提供の実績	医事課	電子カルテのデータ・ウェアハウスから抽出しデータ管理
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	総務課	リスト作成し台帳管理
	閲覧実績	総務課	リスト作成し台帳管理
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医事課	電子カルテのデータ・ウェアハウスから抽出しデータ管理

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	病院長 皆川 幸久
閲覧担当者氏名	事務局副局長
閲覧の求めに応じる場所	総務課
閲覧の手続の概要 ・鳥取県立厚生病院オープンシステム実施要項、鳥取県立厚生病院診療録等管理規定に基づき、診療に関連する情報の閲覧および複写を行っている。	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回	
委員会における議論の概要		
・紹介率・逆紹介率の状況 ・救急医療の提供 ・共同利用の実績 ・患者相談の実績 ・地域連携を促進するための取組み ・研修の実施状況		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・患者支援棟相談室 その他（地域連携センター）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	地域連携センター 医療ソーシャルワーカー 5名 看護師 5名 がん相談支援センター 緩和ケア認定看護師 1名 臨床心理士 1名 看護師 1名 患者相談窓口 看護師 1名 医療メディエーター 1名
患者相談件数	16,392件
患者相談の概要	
※別紙参照 ①令和2年度 医療福祉相談 ②令和2年度 がん相談件数 ③令和2年度 苦情・通訳等の件数	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 (財) 日本医療機能評価機構 一般病院 2 <3rdG: Ver. 1.1> 平成 29 年 3 月	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 情報発信の方法：ホームページ、チラシ折込み 等 地域医療従事者を対象とした研修の開催：健康公開講座、ランチタイムセミナー 等 広報誌の発行：病院だより、すずかけサロンだより、業績集 等	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・退院調整部門の概要 円滑な転院や在宅復帰を見据えて、MSWや退院調整看護師などの他職種の職員が地域の医療・介護福祉関係者と連携して退院に向けた支援を行っている。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
○策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ・5大がん地域連携クリティカルパス（肺がん・乳がん・胃がん・大腸がん・肝がん） ・脳卒中地域連携クリティカルパス ○地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み ・脳卒中地域連携クリティカルパスは、年3回地域の関係者が集まり検討会を行っている。令和2年度は第1回を12月、第2回を1月、第3回を3月に書面会議を実施し運用件数を報告した。	

- ・ 5大がん地域連携クリティカルパスは、県内のがん診療連携拠点病院とそれに準ずる病院が参加する第9回鳥取県がん診療研修会が令和3年1月にWEBで開催された。地域連携部会で当院のがんパス運用状況を報告した。
- ・ 中部では、がん地域連携パス協議会を立ち上げており、令和2年3月に地域の医師対象に地域連携パスに関するアンケート調査を実施した。令和2年度は、令和3年3月に第9回鳥取県がん診療研修会、地域連携部会報告と令和元年度がん地域連携パスアンケートの結果を書面で報告した。また、令和3年3月には鳥取県がん地域連携パス10周年記念シンポジウムが開催され、東部、中部、西部のがん地域連携パス運用の現状と今後の課題について検討する機会となった。当院では、がんパスの広報とマニュアルの見直し、がんパスを活用している患者へのアンケートを検討している。
- ・ 5大がん及び脳卒中地域連携クリティカルパスは、鳥取県中部医師会のホームページに掲載している。

② 地域医療機関との連携の促進

- ・ 令和2年度は新型コロナウイルスの影響もあり地域医療機関への訪問ができていない。そのため、例年以上に日々の業務の中で連携を意識しながら迅速・丁寧に地域の医療機関や介護福祉施設等と情報共有し、転院・退院調整を行っている。
- ・ 令和元年度から泌尿器科の医師が常勤となり、泌尿器科への紹介患者は、令和元年度318件（平成30年度138件）、令和2年度275件であった。
- ・ 毎年実施している地域の医療福祉関係者向けの研修会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止している。ただし、令和2年度緩和ケア合同症例検討会は、規模を縮小し感染対策を講じた上で令和2年7月、12月に開催することができた。
- ・ 在宅への退院促進を目標に、令和2年度4月から地域連携センターがコーディネーター役割を担い退院前後訪問に力を入れている。退院前後訪問件数は、令和元年度26件、令和2年度はコロナ禍で感染対防止対策をおこない25件実施した。今後も感染防止を図りながら、継続して取り組んでいく
- ・ 在宅医療を実践していただける診療所と医療福祉関係機関と連携し、在宅への退院調整を行っている。

③ 医科歯科連携の促進

- ・ 令和2年度、がん診療医科歯科連携は310件、その他がん以外の連携も304件で実績として614件行っている（令和元年度 657件）。
- コロナ禍で歯科往診に制限が生じたため、中部歯科医師会地域歯科医療連携室と連携し往診対応できる歯科医院を紹介していただき影響を最小限に止めるよう連携した。令和2年度の介入件数は、14件であった。

④ 医科薬科連携の促進

- ・ 令和元年度から、予定入院する患者を対象に、かかりつけ薬局での入院時の持参薬整理を実施している。令和元年度の実績は132件（9月～3月）、令和2年度は165件であった。
- 予定入院患者の持参薬整理を定着化するために、その内容についてホームページへの紹介と

病院広報誌である「すずかけ」へ内容を掲載し、患者、ご家族への広報に努めた。

- ・令和2年8月からかかりつけ薬局での残薬調整を開始した。3月末までの実施件数は115件で、順調に件数を伸ばしている。引き続き保険薬局と情報共有し連携を図り継続して取り組んでいく。

(様式例第13の1) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師		常勤	38.75 時間	
2	医師		常勤	〃	
3	医師		常勤	〃	
4	医師		常勤	〃	
5	医師		常勤	〃	
6	医師		常勤	〃	
7	医師		常勤	〃	
8	医師		常勤	〃	
9	医師		常勤	〃	
10	医師		常勤	〃	
11	医師		常勤	〃	
12	医師		常勤	〃	
13	医師		常勤	〃	
14	医師		常勤	〃	
15	医師		常勤	〃	
16	医師		常勤	〃	
17	医師		常勤	〃	
18	医師		常勤	〃	
19	医師		常勤	〃	
20	医師		常勤	〃	
21	医師		常勤	〃	
22	医師		常勤	〃	
23	医師		常勤	〃	
24	医師		常勤	〃	
25	医師		常勤	〃	
26	医師		常勤	〃	
27	医師		常勤	〃	
28	医師		常勤	〃	
29	医師		常勤	〃	
30	医師		常勤	〃	
31	医師		常勤	〃	
32	医師		常勤	〃	
33	医師		常勤	〃	

14	検査技師
15	検査技師
16	検査技師
17	検査技師
18	検査技師
19	検査技師
1	薬剤師
2	薬剤師
3	薬剤師
4	薬剤師
5	薬剤師
6	薬剤師
7	薬剤師
8	薬剤師
9	薬剤師
10	薬剤師
11	薬剤師
12	薬剤師
13	薬剤師
14	薬剤師
1	看護師
2	看護師
3	看護師
4	看護師
5	看護師
6	看護師
7	看護師
8	看護師
9	看護師
10	看護師
11	看護師
12	看護師
13	看護師
14	看護師
15	看護師
16	看護師
17	看護師

[illegible]

55	看護師	
56	看護師	
57	看護師	
58	看護師	
59	看護師	
60	看護師	
61	看護師	
62	看護師	
63	看護師	
64	看護師	
65	看護師	
66	看護師	
67	看護師	
68	看護師	
69	看護師	
70	看護師	
71	看護師	
72	看護師	
73	看護師	
74	看護師	
75	看護師	
76	看護師	
77	看護師	
78	看護師	
79	看護師	
80	看護師	
81	看護師	
82	看護師	
83	看護師	
84	看護師	
85	看護師	
86	看護師	
87	看護師	
88	看護師	
89	看護師	
90	看護師	
91	看護師	

[illegible]

92	看護師		常勤	"	
93	看護師		常勤	"	
94	看護師		常勤	"	
95	看護師		常勤	"	
96	看護師		常勤	38.75 時間	
97	看護師		常勤	"	
98	看護師		常勤	"	
99	看護師		常勤	"	
100	看護師		常勤	"	
101	看護師		常勤	"	

鳥取県立厚生病院共同利用規程

(目的)

第1条 この規程は、鳥取県立厚生病院（以下「厚生病院」という。）が鳥取県中部保健医療圏（以下「中部医療圏」という。）における地域医療の支援を目指し、医療提供の効率化と医療の質の向上に向けて、患者中心の一貫性のある医療提供と地域医療従事者の生涯研修に貢献すべく、病院の施設及び設備の開放を可能とし、地域医療の更なる充実と発展に寄与することを目的とし、必要な事項を定めるものとする。

(共同利用)

第2条 厚生病院は、中部医療圏における全ての医師、歯科医師に対する医療機器の共同利用のために施設及び設備を開放する。その際、厚生病院及びその職員は、医療機器の共同利用に関する活動を支援し、かつ、便宜を図るものとする。

2 共同利用に係る医療機器は、CT、MRI等とする。

(研修)

第3条 厚生病院は、中部医療圏における医療従事者の研修活動を支援するものとする。

- (1) 医師及び歯科医師に対し、院内研究会、研修会及び院内講演会等への参加の機会を設け、医療についての質的向上に資するものとする。
- (2) 看護職及び医療職等の医療従事者に対し、実務研修会等の機会を設け、看護、リハビリテーション及び介護等についての質的向上に資するものとする。
- (3) 各医療機関の事務職に対し、保険請求事務及び業務改善等に関する研修の機会を設け、医療機関経営の改善及び合理化などの事務的業務についての質的向上に資するものとする。

(図書館の共同利用)

第4条 厚生病院は、中部医療圏における医療従事者に対し、診察、研究及び教育を支援するため、図書の閲覧及び必要に応じた資料や情報の提供を行うものとする。

(利用手続)

第5条 厚生病院の施設及び設備の利用は、事前に地域連携センターに連絡し、承認を受けるものとする。

附 則

この規程は、平成29年10月23日から施行する。

登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療 支援病院 開設者との 経営上
安梅医院	安梅 正則	倉吉市関金町大鳥居215-1	内科	無
三朝温泉病院	石飛 誠一	東伯郡三朝町山田690	内科	無
音田内科	音田 正樹	倉吉市東町435	内科	無
中本内科医院	中本 健太郎	東伯郡琴浦町八橋1740	内科	無
野島病院	西本 和彦	倉吉市瀬崎町2714-1	内科・外科	無
新田内科クリニック	新田 辰雄	倉吉市生田360-1	内科	無
藤井たけちか内科	藤井 武親	倉吉市東昭和町158	内科	無
まつだ小児科医院	松田 隆	倉吉市新町3丁目1178	小児科	無
清水病院	池田 宣之	倉吉市宮川町129	整形外科	無
レディースクリニックひまわり小笹産婦人科	小笹 昭博	倉吉市南昭和町27-1	産婦人科	無
レディースクリニックひまわり小笹産婦人科	小笹 貴子	倉吉市南昭和町27-1	産婦人科	無
まつい眼科クリニック	松井 寛	倉吉市昭和町2丁目151	眼科	無
打吹公園クリニック	井奥 研爾	倉吉市仲ノ町770	産婦人科	無
岡田医院	岡田 耕一郎	東伯郡琴浦町徳万176-2	内科・外科	無
あけしまレディースクリニック	明島 亮二	倉吉市幸町507-18	産婦人科	無
森広眼科	森廣 敬一	倉吉市上井町1丁目156-4	眼科	無
大津医院	大津 敬一	倉吉市福吉町1389-5	内科	無
山本内科医院	山本 了	倉吉市宮川町2丁目76	内科	無
谷口病院	佐伯 英明	倉吉市上井町1丁目13	泌尿器科・内科	無
谷口病院附属診療所	松尾 紀子	東伯郡琴浦町浦安140-10	内科	無
藤井たけちか内科	澤田 慎太郎	倉吉市東昭和町158	内科	無
宮川医院	宮川 秀人	東伯郡北栄町瀬戸45-2	内科	無
はしもと整形外科	橋本 達宏	倉吉市宮川町176-11	整形外科	無

令和2年度 当院主催研修会・症例検討会 実績

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

No.	開催日	名称	内容	開催場所	担当部署	院外参加者	総人数	うち院外
1	4月7日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	1
2	4月10日	ランチタイムセミナー	研修会(気胸)	大会議室	臨床研修・教育センター		51	0
3	4月14日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		12	0
4	4月24日	ランチタイムセミナー	研修会(腹部CTの見方)	大会議室	臨床研修・教育センター		46	0
5	4月27日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		13	1
6	5月8日	ランチタイムセミナー	研修会(小児の薬)	大会議室	臨床研修・教育センター		38	0
7	5月11日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		13	1
8	5月18日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		13	1
9	5月22日	ランチタイムセミナー	研修会(COPD憎悪)	大会議室	臨床研修・教育センター		39	0
10	6月1日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		12	1
11	6月8日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	1
12	6月12日	ランチタイムセミナー	研修会(整形外科診療のいろは)	大会議室	臨床研修・教育センター		43	0
13	6月22日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		12	1
14	6月22日	ランチタイムセミナー	研修会(糖尿病の基礎知識)	大会議室	臨床研修・教育センター		28	0
15	6月29日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		12	1
16	7月6日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	1
17	7月9日	緩和ケア合同症例検討会	症例検討会	第2会議室	地域連携センター	藤井政雄記念病院	19	1
18	7月10日	ランチタイムセミナー	研修会(本当は怖い膀胱炎)	大会議室	臨床研修・教育センター		29	0
19	7月13日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	1
20	7月13日	トワイライトセミナー	研修会(当院のがん化学療法基礎知識)	大会議室	地域連携センター		25	0
21	7月14日	医療倫理研修会	研修会	大会議室	医療安全・患者サービス委員会		107	0
22	7月20日	医療倫理研修会	研修会	大会議室	医療安全・患者サービス委員会		109	0
23	7月20日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	垣田病院×2、山本内科医院、藤井政雄記念病院、野島病院、宮川医院	11	6
24	7月20日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	1
25	7月27日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		12	1
26	8月3日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	1
27	8月24日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		11	1
28	8月27日	トワイライトセミナー	研修会(インフォーマーレポートの基礎知識)	大会議室	地域連携センター		25	0
29	8月28日	トワイライトセミナー	研修会(当院のがん化学療法で起きやすいインシデント)	第2会議室	地域連携センター		21	0
30	8月28日	ランチタイムセミナー	研修会(気管内挿管)	大会議室	臨床研修・教育センター		20	0
31	8月31日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	1
32	9月7日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		13	1
33	9月11日	ランチタイムセミナー	研修会(妊娠と薬)	大会議室	臨床研修・教育センター		36	0
34	9月14日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		12	1
35	9月18日	トワイライトセミナー	研修会(急性期脳梗塞診療)	大会議室	地域連携センター		15	0
36	9月25日	ランチタイムセミナー	研修会(高齢者のすまい)	大会議室	臨床研修・教育センター		38	0
37	9月25日	第45回鳥取県中部小児科医会	検討会	第3会議室	小児科	アロハこどもクリニック、岡本小児科医院×2、まっだ小児科医院、中部療育	9	6
38	9月28日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	垣田病院×2、山本内科医院、藤井政雄記念病院、野島病院、宮川医院	12	5
39	9月28日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		10	1
40	10月5日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		8	1
41	10月9日	ランチタイムセミナー	研修会(リハビリテーションにおける患者対応)	大会議室	臨床研修・教育センター		27	0
42	10月12日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		9	1
43	10月13日	トワイライトセミナー	研修会(糖尿病の内服薬について)	大会議室	地域連携センター		20	0
44	10月19日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	山本内科医院、藤井政雄記念病院、宮川医院	11	3
45	10月19日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		10	1
46	10月21日	緩和ケア研修会	研修会(口腔ケア)	大会議室	地域連携センター		34	0
47	10月23日	ランチタイムセミナー	研修会(IVH手技)	大会議室	臨床研修・教育センター		26	0
48	11月2日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		12	1
49	11月5日	ランチタイムセミナー	研修会(てんかんの基礎)	大会議室	臨床研修・教育センター		28	0
50	11月16日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		10	1
51	11月10日	緩和ケア研修会	研修会	大会議室	地域連携センター		26	0
52	11月13日	ランチタイムセミナー	研修会(エコーのいろは)	大会議室	臨床研修・教育センター		21	0
53	11月16日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	垣田病院×2、野島病院×2、藤井政雄記念病院、宮川医院	12	6
54	11月24日	院内医療安全大会	研修会	大会議室	医療安全対策室		52	0
55	11月30日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		13	1
56	11月30日	第46回鳥取県中部小児科医会	検討会	第3会議室	小児科	アロハこどもクリニック、岡本小児科医院×2、まっだ小児科医院	8	4
57	12月2日	ランチタイムセミナー	研修会(脳梗塞をみるときのポイント)	大会議室	臨床研修・教育センター		26	0
58	12月4日	合同症例検討会	検討会	大会議室	地域連携センター	藤井政雄記念病院×2、野島病院	23	3
59	12月7日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		12	1
60	12月11日	ランチタイムセミナー	研修会(読影小技)	大会議室	臨床研修・教育センター		21	0
61	12月14日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	1
62	12月21日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		9	1
63	12月21日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	野島病院、藤井政雄記念病院、宮川医院	9	3
64	12月22日	院内医療安全大会	研修会	大会議室	医療安全対策室		31	0
65	12月25日	ランチタイムセミナー	研修会(副腎の考え方)	大会議室	臨床研修・教育センター		15	0
66	12月28日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		13	1
67	1月4日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		10	1
68	1月12日	緩和ケア研修会「がん性疼痛の基礎」	研修会	大会議室	地域連携センター		10	0
69	1月13日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		14	0
70	1月18日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	野島病院、山本内科医院、宮川医院	8	3
71	1月22日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		16	0
72	1月25日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	1
73	1月27日	第47回鳥取県中部小児科医会	検討会	第3会議室	小児科	虹の森クリニック、まっだ小児科医院、せのお医院	8	3
74	2月1日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	0
75	2月8日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	1
76	2月15日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	垣田病院×2、宮川医院	8	3
77	2月15日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		15	1
78	2月19日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		33	17
79	2月20日	緩和ケア研修会	研修会	大会議室	地域連携センター		6	0
80	2月22日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		12	1
81	3月1日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		13	1
82	3月8日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		13	1
83	3月11日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		33	4
84	3月12日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		16	0
85	3月15日	胸部疾患研修会・肺癌検診症例検討会	検討会	大会議室	外科	垣田病院×3、藤井政雄記念病院×2、岡田医院、野島病院、宮川医院	15	8
86	3月15日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		14	1
87	3月22日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		15	1
88	3月26日	ランチタイムセミナー	研修会(印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		13	1
89	3月29日	カンサ－ボード	症例検討会	医局カンファレンスルーム	消化器内科・消化器外科・放射線科		9	1

①医療福祉相談件数(令和2年度)【地域連携センター】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	元年度	差
1 入院患者・生活援助他	461	543	610	558	538	445	556	418	443	494	473	464	6,003	6,170	-167
2 退院援助(転院・施設入所・在宅療養)	466	457	572	531	556	527	541	469	493	528	424	576	6,140	5,882	258
3 公的支援関連(介護保険・生活保護等)	208	227	293	280	291	234	220	195	152	203	225	246	2,774	2,188	586
4 外来患者・受診・在宅療養関連	88	102	101	99	85	101	116	79	76	73	75	105	1,100	714	386
5 医療費支払関連	4	20	30	21	13	13	15	6	5	11	8	4	150	80	70
6 その他	25	39	43	47	68	29	52	26	38	31	25	32	455	375	80
合計(延べ相談件数)	1,252	1,388	1,649	1,536	1,551	1,349	1,500	1,193	1,207	1,340	1,230	1,427	16,622	15,409	1,213
実相談患者人数	444	412	464	452	426	423	472	440	429	445	427	441	5,275	5,181	94
延べ相談患者数	1,077	1,105	1,273	1,232	1,127	1,075	1,239	1,017	1,047	1,122	1,009	1,180	13,503	13,455	48

*相談方法の内訳(13,503件):面談(3,807件)、電話(565件)、協議・カンファレンス(2,517件)、電話での調整・情報収集(6,429件)、その他・不明(185件)

②がん相談件数(令和2年度)【がん相談支援センター】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	元年度	差
1 告知・不安・精神的苦痛	157	133	158	191	194	210	224	214	241	148	188	229	2,287	1,229	1,058
2 症状・副作用・後遺症	110	122	118	162	129	131	145	134	150	110	106	143	1,560	1,532	28
3 がんの治療・検査	66	45	92	68	85	79	80	103	143	96	92	106	1,055	442	613
4 社会生活・食事・運動など	67	60	88	81	71	87	74	101	99	67	62	101	958	526	432
5 人間関係・コミュニケーション	9	48	99	75	56	39	35	29	26	50	45	52	563	161	402
6 在宅医療	35	29	32	54	45	44	51	45	30	37	34	48	484	643	-159
7 ホスピス・緩和ケア	7	3	16	36	22	29	20	42	20	24	35	51	305	97	208
8 転院・医療機関の紹介	10	8	29	14	18	9	6	10	17	24	22	15	182	176	6
9 医療費・社会保障制度	19	15	12	12	11	13	6	12	10	4	2	14	130	120	10
10 セカンドオピニオン	3	5	11	4	4	3	1	3	6	8			48	38	10
11 受診方法・入院	5	5	9	2	2	4	2	2	3	8	2	8	52	46	6
12 その他	13	6	14	19	24	15	9	9	9	4	13	15	150	187	-37
合計(延べ相談件数)	501	479	678	718	661	663	653	704	754	580	601	782	7,774	5,197	2,577
実相談患者人数	101	80	93	100	102	102	103	114	112	93	93	108	1,201	818	383
延べ相談患者数	201	172	231	278	245	251	248	243	272	218	223	307	2,889	2,470	419

*相談方法の内訳(2,889件):面談(2,442件)、電話(445件)、その他(2件)

延べ相談件数:1回の相談に相談内容が複数ある場合があり、それぞれの相談内容を延べ件数としてカウントした数
 実相談患者人数:1人の患者が1か月内に複数回相談に来られることがあるが、1人としてカウントした数
 延べ相談患者数:1人の患者が複数回相談に来られた場合、それぞれの相談回数を延べ件数としてカウントした数

③苦情・通訳等の件数(令和2年度)【患者相談窓口】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	元年度	差
1 苦情	0	1	3	3	4	1	0	0	4	1	1	1	19	30	-11
2 通訳	48	84	54	3	6	5	3	11	3	7	2	2	228	202	26
3 その他(医療相談含む)	2	7	5	1	5	6	4	3	8	4	3	2	50	77	-27
合計	50	92	62	7	15	12	7	14	15	12	6	5	297	309	-12

*その他の中の医療相談については、地域連携センター・がん相談支援センターに引き継いだものは除いています